

Elazzio

SEAT COVER



HINO

DUTRO Z EV

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

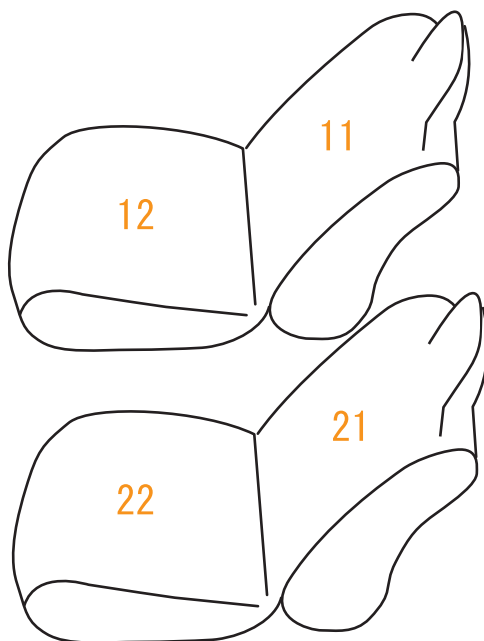
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 3P~4P
運転席座面の装着方法	…> 5P~7P
ヒモの結び方	…> 8P
運転席背もたれの装着方法	…> 9P~10P
助手席座面の装着方法	…> 11P~14P
助手席背もたれの装着方法	…> 15P~16P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 17P~18P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



①



②

- ① プラスドライバー
- ② クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

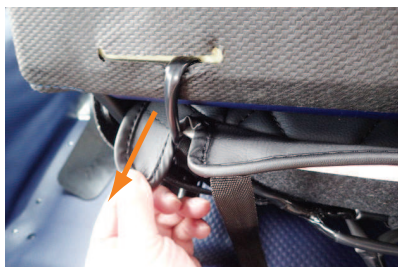
TEL 072-330-8000

Step 1

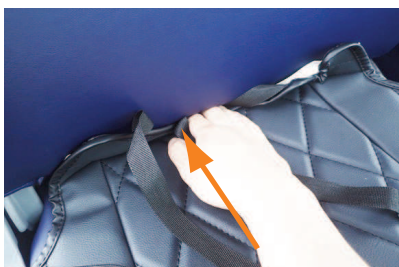
運転席座面の装着方法



- 1 シートのラインに合わせて、カバーを前側からかぶせます。



- 4 背もたれから出ている配線部分をかわすように、生地を引き出します。



- 2 背もたれと座面の隙間にベルトの付いた生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 5 4番で配線をかわした生地に付いているマジックテープをシートに直接貼り付け、固定します。この際、図の緑線で示した生地の内側に生地を貼り付けるようにして下さい。



- 3 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。



- 6 3番で引き出した生地に付いているマジックテープをシートに直接貼り付け、固定します。



- 7 カバー外側面の生地をリクライニングレバー部分の隙間に入れ込みます。



- 10 シート内側面には、図のようにマジックテープが付いた生地があります。この生地をシートベルトバックル収納部に入れ込みます。



- 8 シート外側面に付いているヒモを、図のようにシートに沿わせるようにしながら後ろ側へ通します。



- 11 入れ込んだ生地が付いているマジックテープをシートベルトバックル収納部の底面に直接貼り付け、固定します。

※図は別車種



- 9 後ろ側へ通したヒモは、シートとシートレールの隙間(図の○位置)に引っ掛けるようにします。



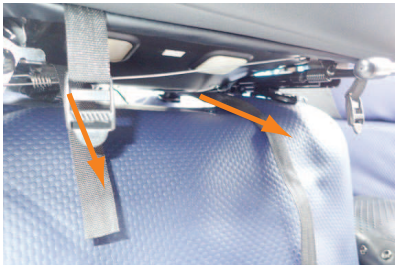
- 12 シート内側面の隙間(図の緑線部)に沿って、生地を入れ込みます。



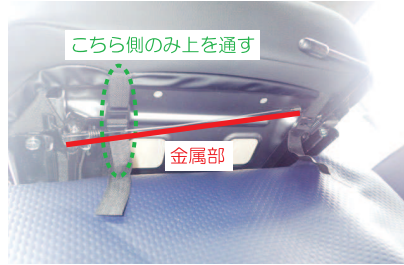
- 13** シート内側面に付いているヒモを、図のようにシートに沿わせるようにしながら後ろ側へ通し、9番と同様にシートとシートレールの隙間に引っ掛けるようにします。



- 14** 8番と13番で両側面から引き出したヒモ同士をシート後ろ側で結び留めます。この際、図の配線の下側でヒモを結ぶようにして下さい。配線は、シートを前側にスライドさせると確認しやすくなります。
※ヒモの結び方は8ページを参照下さい。



- 15** 3番で引き出した生地が付いているベルトをシート底面を通し、前側から引き出します。



- 16** 引き出したベルトを、カバー前側のバックルに通し固定します。ベルトの固定方法は17番を参照下さい。この際、シート外側よりのベルトとバックルは、図の赤線で示した金属部の上側を通すようにして下さい。

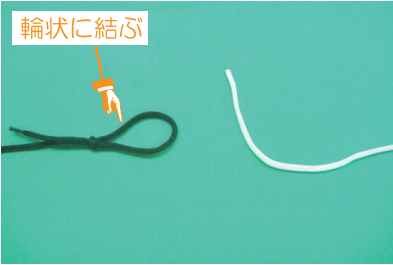


- 17** ベルトの固定方法は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意下さい。

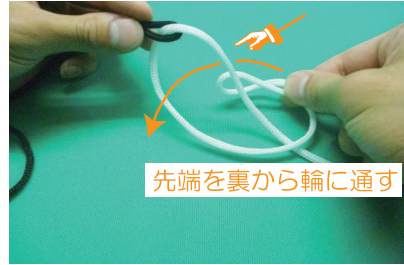


- 18** カバーのラインを整えて、運転席座面の完成です。

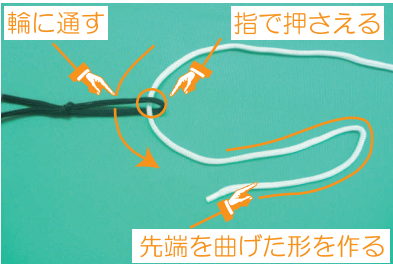
ヒモの結び方



- 1 ヒモの結び方です。
片方のヒモを図のように輪状に結びます。
※図はわかりやすいように、色の違うヒモ
を使用しています。



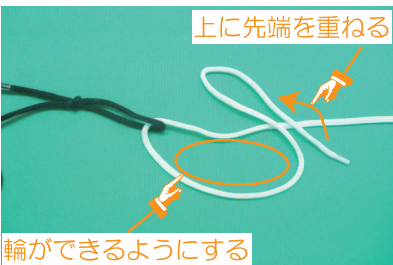
- 4 重ねた先端を裏から輪に通します。



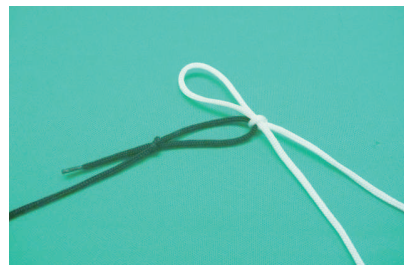
- 2 輪に、もう片方のヒモを通し引っ張ります。
ヒモが締まっている状態のまま、輪にヒモ
が通っている箇所を指で押さえます。この
後の工程は押さえながら行って下さい。
また、通したヒモの先端を図のような形に
します。



- 5 通した後、カバーから出ている方のヒモを
引っ張ります。
逆のヒモを引っ張ると、ヒモが抜けてしま
うため注意して下さい。



- 3 曲げた先端を通してきたヒモの上に重ねま
す。重ねると図のような輪状の形になりま
す。



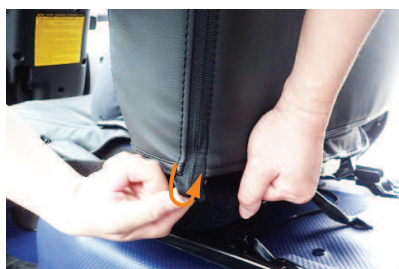
- 引っ張ると図のような形になり完成です。

Step 2

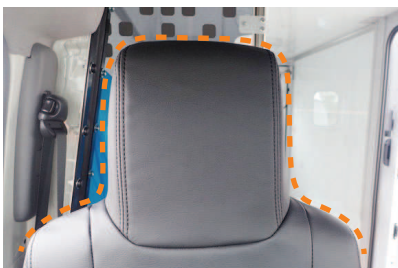
運転席背もたれの装着方法



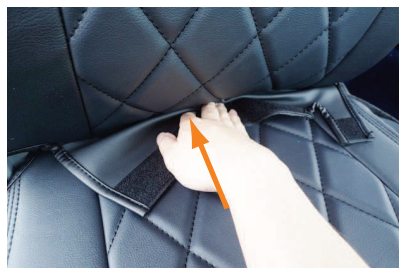
- 1 カバー内側面のファスナーを開き、半分程裏返した状態で、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 4 ファスナーの先端は、カバーの内側へ入れ込みます。



- 2 ヘッドレストと肩口のラインがしっかり出るようにカバーを整えながら、シート全体にかぶせます。



- 5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行ってください。



- 3 カバー内側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら慎重に閉じます。



- 6 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。



7 背もたれから出ている配線部分をかき出すように、生地を引き出します。



10 カバーのラインを整えて、運転席背もたれの完成です。



8 引き出した生地と、カバー背面下部に付いているマジックテープ同士を固定します。



9 7番の配線部分は、このようになります。

Step 3

助手席座面の装着方法

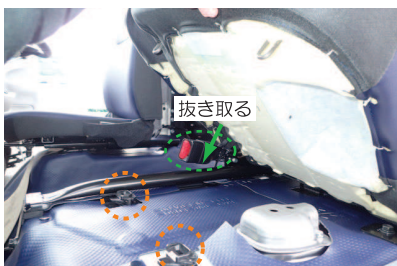
※シートを取り外して作業を行います



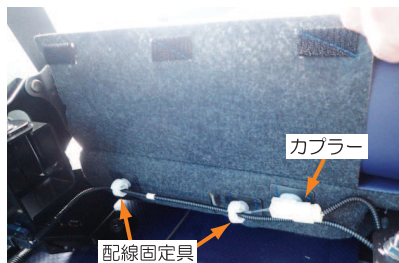
- 1 助手席座面はシートを車体から取り外して作業を行います。始めに、シート前側の固定具を外します。図の○位置に固定具があります。



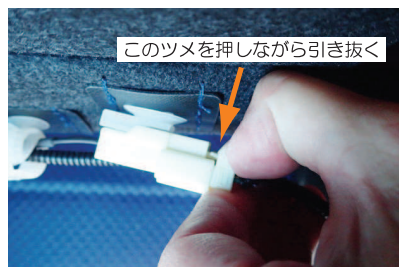
- 2 1番の○位置を意識しながら、シート前側の隙間に手を入れて、固定具を外します。固定具は、図のような形状をしており、先端のツメを、向かって右側にスライドさせると固定が外せます。



- 3 2カ所の固定具を外し、シート前側を浮かせます。図の○位置が固定具です。この際、シートベルトバックルをシートから抜き取っておきます。



- 4 シート後ろ側を覆っている配線の目隠し用の生地をめくり上げます。生地はマジックテープで固定されています。(3カ所) 生地をめくり上げると、カブラーと配線の固定具があります。



- 5 始めに、カブラーを外します。図のようにツメを押しながら引き抜くようにすると、カブラーが外れます。



- 6 次に、配線を固定している輪状の固定具を外します。固定具は上下にすらすようにすると、図のように外れます。(2カ所)



7 カブラーと配線の固定具を外した状態です。



10 外したシートを作業の出来るスペースに運び出し、カバーをかぶせます。
前側から後ろ側に向かってかぶせていきます。



8 シートを車体から取り外します。
図のようにシートの前側と背もたれ側の隙間に手を入れて、斜め前方に引き出すようにするとシート裏のツメが外れてシートが取り外せます。
※ツメ位置は9番を参照下さい。



11 4番でめくり上げた生地を、図のように2つ折りにしておきます。
※カバーの中に入れ込みますので、カバー装着後は使用しません。



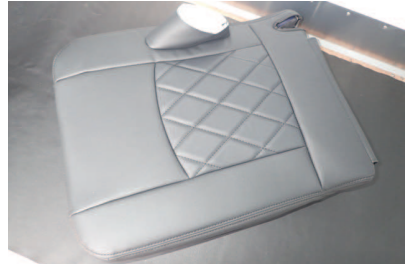
9 シート裏のツメと、車体側の固定具です。シート裏のツメが、車体側のコの字型の固定具に嵌まる事で固定されていますので、前方向にずらすようにすると固定が外れます。



12 11番で2つ折りにした生地ごと、カバーをかぶせます。



- 13 カバーの加工穴から、カバーと配線固定具を取り出します。



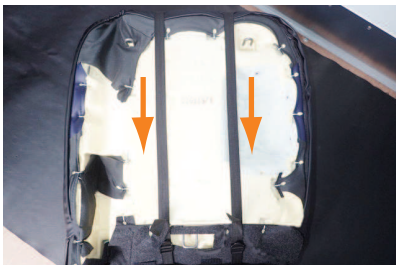
- 16 カバーのラインを整えます。



- 14 シート内側面の後ろ側に生地を巻き付けるようにしながら、生地に付いているマジックテープをシートに直接貼り付け、固定します。



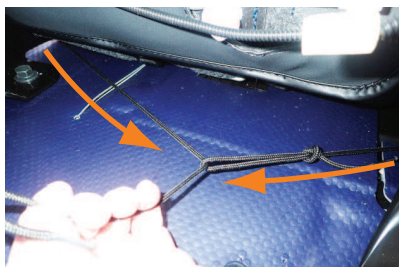
- 17 シートを取り外した逆の手順で車体に戻します。
3番で抜き取ったシートベルトバックルをシート裏側から入れ込み、表側から取り出します。



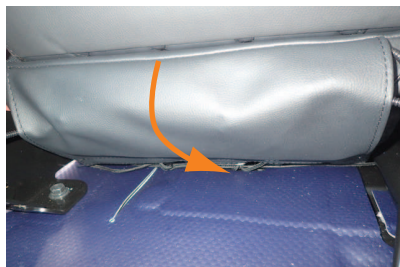
- 15 シートを裏返し、カバー前後に付いているベルトとバックルを固定します。
※カバー両端に付いているヒモは、この時点では結ばないようにして下さい。



- 18 カバー内側面に付いているヒモを、フレームの下側を通し、後ろ側へ引き出します。



- 19** カバー外側面のヒモを、シート下から後ろ側へ引き出し、内側面のヒモと結び留めませす。
 ※ヒモの結び方は8ページを参照下さい。



- 22** 引き出した生地が付いているマジックテープをシートに直接貼り付け、固定します。



- 20** ヒモを結び留めた状態です。



- 23** シートベルトバックル収納部の隙間に生地を入れ込みます。



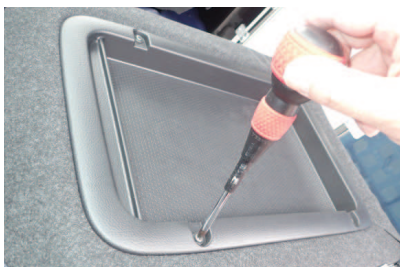
- 21** カバーに付いている図の生地は、4番でめくり上げた配線の目隠し用生地の代わりです。生地を、背もたれと座面の隙間から後ろ側へ引き出します。



- 24** カバーのラインを整えて、助手席座面の完成です。

Step 4

助手席背もたれの装着方法



- 1 始めにシート背面のバックボードを取り外します。バックボードは4カ所のネジで固定されていますので、プラスドライバーを使用し、ネジを外します。



- 2 ネジを外すと、図のようにバックボードが取り外せます。この状態で、カバーを装着します。



- 3 カバーを半分程裏返した状態で、シートのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストと肩口のラインがしっかり出るようにして下さい。



- 4 シート内側面の金属部分を覆う目隠し用生地を、図のようにめくり上げ、カバーの内側へ入れ込みます。
※カバーの中に入れ込みますので、カバー装着後は使用しません。



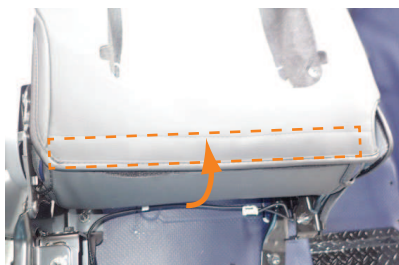
- 5 カバーをシート全体にかぶせ、ラインを整えます。カバー下側の生地を、背もたれの隙間に入れ込みます。



- 6 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。



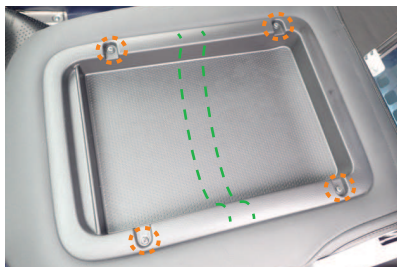
- 7** リクライニングレバー部のプラスチックパーツの隙間に、生地を入れ込みます。隙間が狭いので、ヘラ等でプラスチックパーツを浮かせるようにしながら生地を入れ込むと作業がしやすくなります。



- 8** 6番で引き出した生地と、カバー背面下部に付いているマジックテープ同士を固定します。



- 9** バックボードを元に戻します。シートのネジ穴位置と、カバーの加工穴位置を合わせます。



- 10** バックボードを戻す際は、図の緑線位置にある生地を、バックボードで押さえ付けるようにして戻します。4カ所のネジを締め直して完成です。



- 11** リクライニングレバー部のプラスチックパーツの隙間に、生地を入れ込みます。



- 12** カバーのラインを整えて、助手席背もたれの完成です。

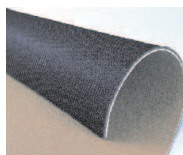


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816